

国土交通省
新技術情報提供システム

NETIS

登録番号
KK-180046-VE

Joint Foam 目地フォーム®

**歩車道境界・中央分離帯・地先境界 等の
各種ブロックの目地施工に**

大幅な省力化・工期短縮！

- 仕上がりが均一
- 充填不良なし！
- 面倒な目地詰め作業がほんの数分で終了
- 目地部の洗浄・清掃・養生が不要
- 目地詰めと縁石設置作業が同時に完了
- 大きさや形状に左右されない作業時間
- 時間短縮・コスト削減
- 地震やコンクリートの伸縮などの
ひずみに強い！割れない！

❄ 凍結防止剤（塩化ナトリウム）
❄ 融雪剤（塩化カルシウム）
に、優れた耐性！ ❄

共和ゴム株式会社
KYOWA RUBBER Co.,LTD

架橋オレフィン系
スポンジ(非吸水性)

粘着面(剥離紙)

従来工法との比較

～ 縁石の目地詰め作業 ～

簡単！ はやい！ キレイ！

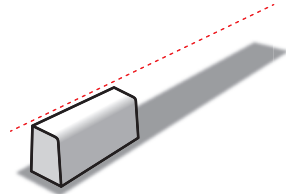
Joint Foam

目地フォーム®

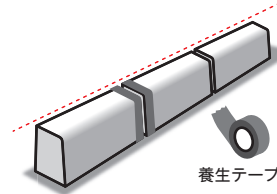
従来工法 1



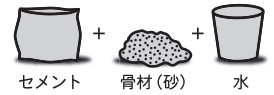
モルタル



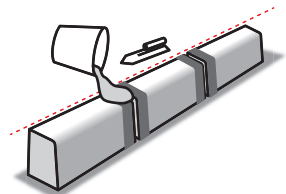
1 1つ目を設置し、高さ及び通りを調整する



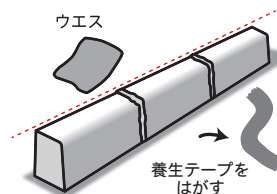
2 目地幅の隙間を空けて縁石を並べ、養生テープを張る



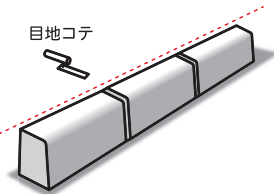
3 モルタルを作る



4 目地部分にモルタルを詰め込む



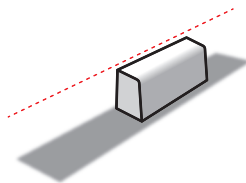
5 養生テープを剥がし、汚れをウエス等でふき取る



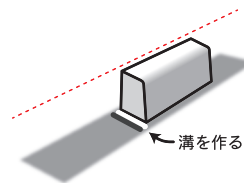
6 モルタルが少し硬化してからコテで仕上げる

従来工法 2

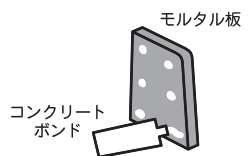
モルタル板
ボンド



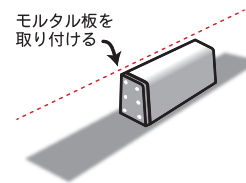
1 1つ目を設置し、高さ及び通りを調整する



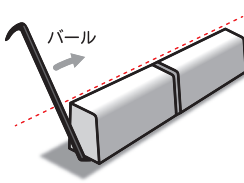
2 敷きモルタルに溝を作る



3 モルタル板の両面にコンクリートボンドを適量塗布する



4 モルタル板を目地部に取り付ける

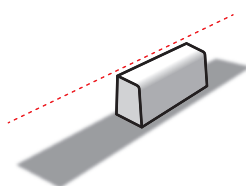


5 次の縁石を置き、高さ・通りを調整後、パールで圧着する

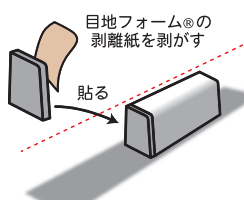
大幅な
省力化
・
工期短縮

目地フォーム® 施工手順

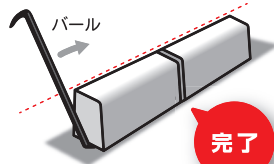
目地フォーム®



1 1つ目を設置し、高さ及び通りを調整する



2 目地パッキンの剥離紙を剥がして縁石に貼る。



3 次の縁石を置き、高さ・通りを調整後、パールで圧着する

完了

施工性比較



施工時間

専門スキル

重量

強度・耐久性

従来工法 1

従来工法 2



モルタル

時間がかかる

×



2段階

目詰作業
硬化時間

仕上作業 & 手直し

必要

×

充填不良があると
割れやすい
季節(外気温)によって
硬化時間が変わる

重い

×

割れやすい

×

地震、衝撃、コンクリートの
伸縮などによって
割れることがある
凍結防止材、融雪剤に弱く
劣化しやすい



モルタル板 + ボンド

やや時間がかかる

▲



やや必要

▲

重い

×

割れやすい

×

地震、衝撃、コンクリートの
伸縮などによって
割れることがある
凍結防止材、融雪剤に弱く
劣化しやすい

目地フォーム®

施工性
大幅UP



目地フォーム®

早い!(数分)

◎



従来工法の $\frac{1}{3} \sim \frac{1}{5}$!

不要

◎

専門スキルが無くても
仕上がりが均一

軽い

◎

割れない

◎

凍結防止材、融雪剤に耐性
があり、劣化しにくい

施工例

ブロック設置前に
目地フォームを
貼っておくことも
できます。

剥離紙を剥がして貼るだけ
大幅な時間短縮・コスト削減

面倒な洗浄や養生が不要。
モルタルの汚れもなく、
キレイに仕上がります。

対応ブロック一覧

地先境界ブロック		商品コード
面あり	地先境界ブロック A 面あり	002 002
	地先境界ブロック B 面あり	002 004
	地先境界ブロック C 面あり	002 006
面なし	地先境界ブロック A 面なし	002 001
	地先境界ブロック B 面なし	002 003
	地先境界ブロック C 面なし	002 005
東京型	地先境界ブロック B 東京型	002 023
	地先境界ブロック C 東京型	002 024
	地先境界ブロック 100角 東京型	002 025

舗装止めブロック		商品コード
	舗装止めブロック	002 007

歩車道境界ブロック		商品コード
片面R	歩車道境界ブロック A 片面	002 008
	歩車道境界ブロック A 片面 乗入(身障者用)	002 009
	歩車道境界ブロック B 片面	002 010
	歩車道境界ブロック B 片面 乗入(身障者用)	002 011
	歩車道境界ブロック C 片面	002 032
	歩車道境界ブロック D 片面	002 034
	歩車道境界ブロック A 片面(スーパースoft)	002 026
	歩車道境界ブロック B 片面(スーパースoft)	002 027
両面R	歩車道境界ブロック C 片面(スーパースoft)	002 028
	歩車道境界ブロック A 両面	002 012
	歩車道境界ブロック A 両面 乗入(平用)	002 013
	歩車道境界ブロック B 両面	002 014
	歩車道境界ブロック B 両面 乗入(平用)	002 015
	歩車道境界ブロック C 両面	002 033
	歩車道境界ブロック D 両面	002 042
	歩車道境界ブロック A 両面(スーパースoft)	002 029
福島県型	歩車道境界ブロック B 両面(スーパースoft)	002 030
	歩車道境界ブロック C 両面(スーパースoft)	002 031
	歩車道境界ブロック 両面 Cr 福島県型	002 044
	歩車道境界ブロック 両面 Dr 福島県型	002 045

エブロン付 歩車道境界ブロック		商品コード
	エブロン付歩車道境界ブロック A 両面	002 016
	エブロン付歩車道境界ブロック A 両面 乗入(平用)	002 017
	エブロン付歩車道境界ブロック A 両面 乗入(身障者用)	
	エブロン付歩車道境界ブロック B 両面	002 019
	エブロン付歩車道境界ブロック B 両面 乗入(平用)	002 020
	エブロン付歩車道境界ブロック B 両面 乗入(身障者用)	
	エブロン付歩車道境界ブロック A 両面(スーパースoft)	
	エブロン付歩車道境界ブロック B 両面(スーパースoft)	
栃木県型	エブロンブロック I 型 栃木県型	002 049
	エブロンブロック I 型(クリヌキ付) 栃木県型	002 050
栃木県型	センターブロック I・II 型 栃木県型	002 046
	センターブロック III 型 栃木県型	002 047
	センターブロック IV 型 栃木県型	002 048

●カタログの記載内容は改良のため予告なしに変更することがあります

販売代理店

鉄筋コンクリートL型		商品コード
	鉄筋コンクリートL型 250 A	002 036
	鉄筋コンクリートL型 250 A 乗入	002 035
	鉄筋コンクリートL型 250 B	002 037
	鉄筋コンクリートL型 250 B 乗入	002 022
	鉄筋コンクリートL型 300	002 038
	鉄筋コンクリートL型 300 乗入	002 039
	鉄筋コンクリートL型 350	002 040
	鉄筋コンクリートL型 350 乗入	002 041

歩車道境界ブロック 防草タイプ		お問い合わせ番号
	歩車道境界ブロック A 防草タイプ 片側 上	67
	歩車道境界ブロック B 防草タイプ 片側 上	68
	歩車道境界ブロック C 防草タイプ 片側 上	69
	歩車道境界ブロック D 防草タイプ 片側 上	70
	歩車道境界ブロック E 防草タイプ 片側 上	71
	歩車道境界ブロック A 防草タイプ 片側 下	72
	歩車道境界ブロック B 防草タイプ 片側 下	73
	歩車道境界ブロック C 防草タイプ 片側 下	74
	歩車道境界ブロック A 防草タイプ 両側	75
	歩車道境界ブロック B 防草タイプ 両側	76
	歩車道境界ブロック C 防草タイプ 両側	77
	歩車道境界ブロック Br 防草タイプ 片側	78
	歩車道境界ブロック Cr 防草タイプ 片側	79
	歩車道境界ブロック Br 防草タイプ 両側	80
	歩車道境界ブロック Cr 防草タイプ 両側	81

一覧以外のブロックにも対応可能ですのでご相談ください。

積層式NC裁断機

トムソン抜型不要!!

大型カッティングプロッターにより
多品種、少数ロットにも対応可能!

2次元CADデータから自動で製作致します
加工サイズ:1300×2100

〔目地フォーム材質 仕様〕

本体材質:架橋オレフィン系スポンジ (非吸水性独立発泡タイプ)

粘着剤 :アクリル系

厚み :10mm

上記以外の仕様も対応可能ですので ご相談ください。

202108

製造元

共和ゴム株式会社
KYOWA RUBBER Co.,LTD.
<https://www.kyowa-r.com>
info@kyowa-r.com

本 社
〒573-0102 大阪府枚方市長尾家具町3-4-3
TEL : (072)855-1039(代) FAX : (072)855-1090

東京営業所
〒103-0027 東京都中央区日本橋2-15-3日本橋HYビル4F
TEL : (03)5255-5133 FAX : (03)6673-3505